



市長の  
いけだ *Diary*

池田市長 瀧澤 智子

年始に発生した能登半島地震からはや5カ月が経過しました。池田市からは、輪島市へ災害派遣を行ってきましたが、5月末をもってその活動が終了いたしました。この間、消防職員、病院職員、行政職員が救助活動や避難所運営の支援に従事しました。今後も状況に応じた支援をするとともに、本市の防災対策にも役立てていきたいと考えております。

本市では現在、池田駅南側を滞在空間にするための整備を計画しております。その社会実験として6月1日と2日に「おさんぽマルシェ in IKEDA」が開催されました。官民連携しての取り組みで、多くの方のご協力により実施することができました。今年度から段階的に工事に着手する予定で、工事中は何かとご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

先日「池田市男女共同参画推進本部会議」という会議を開催し、その中で幹部職員と共に研修を受講しました。株式会社マザーネットの上田理恵子さんを講師にお招きし「働きがいすべての職員に～女性活躍の推進を考える～」というテーマで、ロールプレイングも交えながらの研修でした。日本でな

かなか女性管理職・経営層が増えない要因はアンコンシャス・バイアスであるというお話がありました。アンコンシャス・バイアスとは「自分自身では気づいていないものの見方や捉え方のゆがみや偏り」を指すそうです。女性はこうあるべき、男性はこうあるべきという固定観念は、なんとなく…、でも確かにあると感じました。この無意識の思い込みを変える方策は「意識化すること」と学びました。この研修を受講しながら思い出したのは、私が大学の卒論のテーマを「メディアが作り出すジェンダー」にしたことです。身近なアニメや漫画なども例に挙げ、男らしさ、女らしさが自然と作り出されているのではないかと、という問題提起をしました。その時から20年が経過しましたが、女性を取り巻く環境はどう変化したのか、と思いを巡らせました。せっかく与えていただいた市長というこの仕事。時には立ち止まり、意識化することも大切だと感じた研修でした。



おさんぽマルシェのスタッフの職員たち

目次

- 2～5 特集  
私たちが池田を守る
- 7～13 IKEDA TOPICS  
熱中症特別警戒アラートについて／市議会の構成決まる／物価高騰対策給付金(調整給付)／介護保険施設における居住費の負担限度額の改正／ダイバーシティセンター夏休み企画／次代を担う子どもたちの健康のために／第76回 猪名川花火大会／夏休み期間中なかよし会で配食サービス／市民と市長の懇談会／公営企業業務報告
- 14～18 イベントガイド
- 19 Pick up 図書館
- 20～23 子ども向け イベントガイド
- 24 市民文化会館の催し
- 25 暮らしの窓口／健康相談Q and A
- 26～36 お知らせ information  
26～28 ▶ 募集、28 ▶ 身近な手続き、28～29 ▶ 税金・保険年金、29～30 ▶ 福祉・健康、30～31 ▶ 高齢者、32～33 ▶ 子育て、34 ▶ 環境・安全、34～36 ▶ 相談・その他
- 37 みんなで取り組む総合計画
- 38 伝言板
- 39 Photoニュース

● 今月の表紙 ●



24時間365日、昼夜も間わず出場する消防士。

今号では、現場の最前線で市民を守る隊員の活動や未来を担う若手隊員の思いに迫ります。

広報 いけだ

2024. 7



池田市ホームページ  
<https://www.city.ikedada.osaka.jp/>